宇治市政だより

発行所　宇治市役所
京都府宇治市宇治琵琶33番地
印刷所　KK 新進堂

宇治市の人口
(38年11月30日現在)

世帯数	14.398世帯
人口	57.126人
男	29.661人
女	27.465人

11月市人口の動き
出生58人　死亡27人
結婚140組　離婚3組

市の面積
67.29平方キロメートル

市民のみなさま、おめでとうございます。

希望にあふれる年頭にあたり、みなさまのご健康とご繁栄を心から祝い申し上げます。わたくしもみなさまのあたかいご支援により、宇治市長として第六回目の新年を迎えました。

重点施策を推進

宇治市長　新庄義信

昨年は市民念願の新庁舎が完成いたしまして、これもまたみなさまのご協力の賜と感謝にたえないところでございます。この新庁舎を中心に、市と市民の結びつきはますます深まり、市政の遂行にあたって事務能率を向上し、行き届いた行政の実をあげるよう常に心掛けている次第であります。

市民のみなさまの市政への関心はたかく、積極的なご協力によって発展途上にある市政の円滑な運営が行なわれつつありますことはまことに喜びにたえません。

現下宇治市は、躍進の一途をたどっております。わたくしは宇治市が近畿圏の中にあって、重要な役割をになっていることに深く思いを致し、宇治市の文化、観光、産業等あらゆる資源を広域面より活用の方策をたて、市勢を発展させてゆくために努力する覚悟であります。

地元宇治市はもとより京阪神の各都市待望の天ケ瀬ダムの本体はその像容をすっかり整えてきました。完成は目前にせまっております。これを契機に宇治市はいまやダイナミックな産業、観光、住宅都市として変ぼうしつつあります。

即ち、最近大小二百余の工場が誘致されるとともに、相当大規模な団地が市内四地区に建設されています。

これらの開発を決定づける上に最も必要な上水道は、天ケ瀬ダムの完成をまって給水が始められるよう府、市とも工事を進めております。

一方国道一号線付替道路の建設も行なわれています。また南山城総合開発協議会の事業として、輸送能率の引上げのため片町線の誘致に強力に取り組んでいます。

地方自治は、いま広域化への道を歩んでいます。わたくしは寓に市民のための自治を行なうようみなさまの心を心とし、現状を正視して伝統を貫び将来を誤まらず、重点的に計画をたて、事業を積極的に推進し、ご要望に応えるよう努力いたしたく存じます。

今後みなさまの一層のご協力とご支援を心から期待いたしまして新年のあいさつといたします。

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

世の中の変転の激しさが市民生活にもしみじみと感じられた昭和三十八年の幕も閉じられ新しい年を迎えました。いま私たちの宇治市では、新しい工場、新しい家屋が引き続きめざましく増加しています。新年度には、天ケ瀬ダムの完成と宇治市周辺の道路網の整備により、宇治市を訪れる人はますます多くなるでしょう。このように宇治市の行政面は量的に急速に拡大していますが、市民生活に大切な行政の質的向上は、財政的裏づけが伴わずついて行けない実情です。つまり、児童の増加に伴い収容施設が不足してきました。車庫の交通量が増大し、道路の整備が強く要求されています。住宅地の拡大で、上水道、下水道、排水路の拡大整備も急を要します。環境衛生の向上も必要です。昨年新庁舎完成により各機関が庁舎に集合でき、市民へのサービスは向上していると信じますが、各機関が十分に活動して質的行政水準をあげるには予算の裏づけが乏しいという。

理解と納得で

宇治市議会議長　松下林

悩みがあるわけです。これはまた全国の自治体すべての悩みともいえます。

したがって、理事者も議員も協力して、自治体の自所を護るための国や府に協力を強く働きかける努力をすると同時に、市独自の財源の拡大で、上水道、下水道、排水路を少しでも増強することが先決だと思います。

また市民の各方面から、市長の方へも議会へもたくさんの陳情や請願がよせられています。それをみても市民として至極当然の要望ばかりと思います。早く実現解決を迫られている問題です。

私たちは新年を迎え新しい気持で住み良い郷土にするために、相協力して問題の解決にあたりたい と存じます。財政不足といっても貧弱世帯の弱点を持ってはいけません。不満の分、不足のところは相互に話し合いの場を設け、理解と納得の上にこそ発展する明るい行政が築かれると信じます。

みなさまのご多幸をお祈りします。

国民健康保険税 低所得層の減額実施

十二月定例市会において、市税条例の一部改正が可決されました。これは宇治市国民健康保険税のうち、所得の低い被保険者世帯の保険税を安くするものです。

内容は、所得九万円以下の世帯では、均等割額（被保険者一人につき）三百十三円と世帯別平等割額四百二十八円が、九万円以上の世帯では、均等割額（被保険者一人につき）三百九十二円と世帯別平等割額二百八十五円がそれぞれ減額されます。

計算の方法は

①総所得九万円以下の場合は
429円＋(313円×世帯別平等割)＝減額額

②総所得九万円以上の場合は
285円＋(209円×世帯別平等割)＝減額額

ただし、②の総所得九万円以上の場合については、次の表のように所得額が制限以下の世帯では、保険税は減額されません。（制限額は、九万円に被保険者一人につき一万五千円を加えた金額）

保険税の減額できる世帯の所得額表

被保険者数	所得額
一人	九〇、〇〇〇円以下
二人	一〇五、〇〇〇円以下
三人	一二〇、〇〇〇円以下
四人	一三五、〇〇〇円以下
五人	一五〇、〇〇〇円以下
六人	一六五、〇〇〇円以下
七人	一八〇、〇〇〇円以下
八人	一九五、〇〇〇円以下
九人	二一〇、〇〇〇円以下
十人	二二五、〇〇〇円以下
十一人	二四〇、〇〇〇円以下
十二人	二五五、〇〇〇円以下

この保険税の減額は、昭和三十八年度の国民健康保険税から適用されます。つまり昭和三十八年四月分の保険税から減税されることになりますが、実際には被保険者が今後納付される保険税のうち昭和三十九年三月分から順次さかのぼって控除していくことになります。

（保険年金課）

農業委員会委員選挙人名簿の縦覧

昨年十二月一日現在調整した農業委員会委員選挙人名簿の縦覧を行ないます。関係者は、ぜひごらんにおとし下さい。

①期間
昭和三十九年一月二十日から昭和三十九年二月三日まで、十五日間、毎日午後五時まで

②場所
宇治市選挙管理委員会事務局

（宇治市選挙管理委員会）

市長に手紙を出す旬間

民主主義の基調は、お互いに立場を尊重し話し合うことによって、相まもられるもの、市政においても、ひろく市民の声をきき入れ、市民のくらしがまもられなければなりません。

宇治市では、「市民の声で明るい市政」をモットーとして、年中いつでも、みなさんの投書を歓迎しています。

昨年はみなさんのご協力で立派な庁舎ができ上り、ことしは、待望の天ケ瀬ダムが完成する、天ケ瀬上水道も給水を一部開始する予定です。宇治市ほか四町の共同し尿処理事業も始まるなど市政にとってきわめて重要な事業が実際に動き出すとともに、市においても人口の増加、住宅の開発、工場の進出などに伴って教育、民生、建設など行政もふくらむ一方です。

心身とも快々新春を迎え、この機会に、市政についての建設的な意見をどしどしお寄せ下さい。

投書は二月または三月号に掲載する予定です。投書にはかならずお名前、おところ、おしごと、年令を明記して下さい。

⊙期　間
一月二十七日～二月五日

⊙届け先
宇治市琵琶三三
宇治市役所企画広報課気付
宇治市長あて

鉄製の欄干に

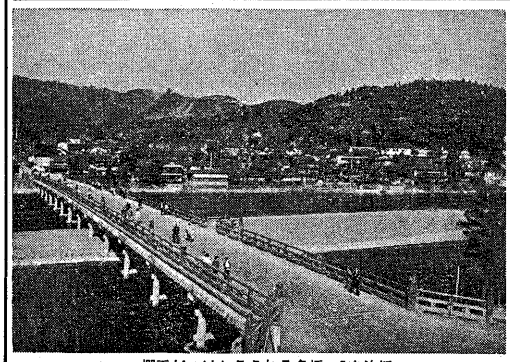
名橋宇治橋の改修

瀬田の唐橋、岩国の錦帯橋と並び日本三名橋の一つとして知られている宇治橋の欄干がつけかえられることになり、近く工事が始められる。これは京都府が昭和三十八年度橋りょう改良工事として木製の欄干を鉄製の欄干に取り替えるもので、観光シーズンに入る三月末には完成する予定。工費は約八百万円で、うち三分の一を宇治市が負担することになる。

宇治橋は、大化二年（西暦六百四十六年）奈良元興寺の僧道登が架橋したもので、わが国最古の橋といわれている。今日まで幾多の修改築があったが、昭和十二年に現在の永久橋となった。このときに橋脚、橋台とを鉄筋コンクリート造りになったが、欄干のみひのき材が使われ名橋の面影をとどめてきた。

その後、長い年月雨風にたたかれて、数年前から欄干のところどころが腐り始め、とめ金までがはずれたりして危険な状態になってきたので、このほど改修されることになったもの。長さは百五十三・三メートル、幅員八メートル。

新しい欄干は、親柱、子柱とも厚さ五ミリの鉄製パイプを使い、これに木目模様の塗装をして風致上美観をそこなわないようにするとともに、飾り金具、ギボシなどは現在のものが使われる。鉄製欄干は総重量三七トンで、コンクリート製の約三分の一、木製とは殆ど変わらないばかりか、寿命も木製の十年とくらべて半永久的、費用も木製の三割安くつくという。一つには、これだけのひのき材を調達できないところから鉄製欄干をつくることになったのである。



欄干がつけかえられる名橋「宇治橋」

「交通安全日」15日に

近畿各府県で統一

一昨年五月市内から交通事故をなくすため関係機関があいより組織いたしました宇治市交通安全対策協議会では、特に毎月十日を「交通安全日」に指定し、この日を中心にいろいろ交通安全についての事業やその趣意の徹底に努めてきましたが、今年から近畿各府県が一体となって交通安全をより強くお進めるため、従来個々バラバラに指定されていた「交通安全日」を毎月十五日に統一されたので、当協議会もこれに歩調を合わせ、毎月十五日を「交通安全日」に指定替えし、より一層交通秩序の確立を期したいと考えておりますので、市民の皆さんも交通事故のない明るい街づくりに一層のご協力をお願いします。

○毎月十五日は「交通安全日」です。

○自動車には安全旗を掲げましょう。

○自転車の二人乗りや、かささし乗りはやめましょう。

○自動車の水たらし運転はやめましょう。

◇安全旗は実費でおわけします。

すから市役所企画広報課内当協議会へお申込み下さい

（宇治市交通安全対策協議会）

市政だより

▒印鑑の届出・証明は かならず自分で

印鑑を人にまかせて届出をしたり、証明をうけたりしないようにしましょう。やむを得ず他の人に依頼するときには、かならず委任状を添付して下さい。代りの人が委任状で届出をしたときは、すぐには証明できません。

— 市民課 —

▒加入・喪失の届は 忘れずにかっちりと

どの健康保険にも加入していない方は国民健康保険に加入しましょう。転入された方、会社などを退職された方で、健康保険証を持っておられない方は、至急に加入届をして下さい。新たに社会保険に加入されたときは、かならず国民健康保険の喪失届をして下さい。

— 保険年金課 —

▒償却資産の申告は 1月31日まで

償却資産とは、土地、家屋及び自動車税の対象となっているものを除いた資産で事業に使われているものです。これらの事業用資産の所有者は、地方税法の規定により、毎年1月1日現在の所有資産について、1月31日までに税務課固定資産税係へ申告して下さい。ご不明の点は、同係へご照会下さい。

— 税務課 —

伸びる有権者数

三年間で七千百人

市内の著しい人口増加で、宇治市の有権者数もぐんぐん伸びている。昨年九月十五日現在の選挙人基本調査により作成された基本選挙人名簿は前年十二月三十日に確定されたが、これに登録された有権者数は三万四千七百六十人で前年の基本選挙人名簿に登録された有権者数三万二千五百六十八人とくらべ二千九百十二人と前年につぐ増加を示している。さらに過去四年間の動きは、次表のとおりである。

この基本選挙人名簿に登録された有権者は、昭和三十八年十二月二十日以後一年間に行なわれる選挙に投票できることになる。また昭和三十八年十二月二十日以後新しく有権者になる方は、選挙が行なわれるたびに作られる補充選挙人名簿に登録の申請をして、はじめて一投票できることになる。

年次	有権者数 男	女	計	前年との比較増減
34.12.20	14,210	12,804	27,014	473
35.12.20	14.070	13,590	27,660	646
36.12.20	14,814	14,379	29,193	1,533
37.12.20	16,914	15,654	32,568	3,375
38.12.20	18,048	16,712	34,760	2,192

共同募金の成果

昨年十月から全国いっせいに行なわれた〝赤い羽根〟共同募金は宇治市においても市民のみなさんのご協力で総額百十九万八千五百六十円も集まりました。これは目標額九十二万円を時〜突破する一三〇・八パーセントという好成績で、昨年度の目標額七十七万七千円に対する募金額百一万八千八百円よりも多く、府下第一位となっています。

みなさまのあたたかいご協力にお礼申し上げ、結果を報告いたします。

共同募金最終結果

戸別	八二〇、九五二円
大口	二四五、五〇〇円
学校、職域	五九、一四五円
街頭	一〇、八三〇円
バッジ	三五、九一〇円
その他	二六、二三三円
合計	
一、一九八、五六〇円	
目標額	九二〇、〇〇〇円

京都府共同募金
宇治地区支会長　新庄義信

歳末たすけあいありがとう

歳末たすけあい運動は、各地区とも市民のみなさんのご協力で、次のような成績をおさめました。

よせられた金やお米は、昨年末恵まれない家庭の人びとにおお届けいたしました。みなさんの善意がどれほどか恵まれない人びとを勇気づけ慰めたかはかり知れず大きいものであったことでしょう。

結果をおしらせして、心からお礼を申し上げます。

宇治地区
一三一、六七一円
米　一五キロ

東宇治地区
一二九、八六〇円

槇島地区
一五、三八四円
米　三三四キロ

小倉地区
七六、〇九〇円

大久保地区
七四、五三一円

合計　四二七、五三六円
米　二四九キロ

宇治市社会福祉協議会
宇治市民生児童委員協議会
宇治市連合婦人会
宇治市

年末を飾った善意

市民からぞくぞく集る

十二月の歳末たすけあい運動期間中に、次の方がたから、当協議会へたくさんの寄附金品が寄せられました。

▽十二月三日　「平和の鳩」から百円（二十八回目、宇治警察署経由）

▽十二月六日　市内大久保町久六、城島農代司さんから千円、東宇治中学校生徒のみなさんから五千二百五十五円（ご指示のとおり鶴見、三池の被害者への義えん金として日赤へ寄託）

▽十二月十日　市内広野町西裏一〇〇、西村和子さんから絵本四十三冊（宇治警察署経由）

▽十二月十二日　綴喜郡宇治田原町郷ノ口、小山和夫さんから千円、市内宇治ノ内五目レ滝和寮内、細見忠幸さんから二千円（いずれも宇治警察署経由）

▽十二月十四日　宇治市観光課山田なみさん、同香川政枝さん、同北川みよさんの三名から五百円、市内広野町西裏一九、東節さんから千五百円（宇治警察署経由、ご指示のとおり共同募金へ寄託）

▽十二月十六日　市内宇治ノ内五目レ滝和寮内、河田喜則さんから二千五円、市内槇島町六石、興根之義さんから千円（京都新聞社宇治支局経由）、市内宇治戸ノ内五目レ男子寮宿舎（代表井上久三三さん）のみなさんから六千五百二円

▽十二月十七日　市内木幡河原町藪豊次さんら四名から七百六十五円（洛南タイムス社経由）

▽十二月十八日　市内宇治宮番、山本衣料品店から女物シャツ六着、男物シャツ十二着、市内宇治紗楽二、増井義久さんから二千円、市内宇治宮番、谷口重太郎さんから八百円（以上いずれも洛南タイムス社経由）、市内五ケ庄福角二、新井恵子さんから五名から鉛筆五ダース、ノート三千冊、靴下五足、図書二千冊（ご指示のとおり養護施設へ贈りました）、鷹遺小学校三十一年度卒業、当時三組（代表森田妙子さん）のみなさんから千円

▽十二月十九日　鷹遺青年会（会長西島弘さん）のみなさんから千四百七十七円

▽十二月二十日　日レ連合文化部（部長浅山関早さん）のみなさんから四千円、市内志津川の一市民（匿名）から千円、市内六地蔵の一市民（匿名）から千円（洛南タイムス社経由）

▽十二月二十二日　市内伊勢田町毛語、竹谷重夫さんから子供用衣類数点、生長の家宇治別格本山（常務理事喜村俊樹さん）から一万二千六百二十円

▽十二月二十四日　宇治市議会議員新政同志会のみなさんから一万円、市役所青年部（部長木村光昌さん）のみなさんから千円、西宇治緑の会のみなさんから八百六円、一夫婦（匿名）から三百九十六円、市内広野町桐生谷八四、吾妻幸一良さんからクリスマスケーキ一コ（宇治警察署経由）、市内宇治戸ノ内三六、梶原富美子さんから子供用衣類の市内の二家庭や、施設に収容された数十点

▽十二月二十五日　西宇治中学校三年生八人グループから千九百九十六円、日レ宇治工場原動課工作係（代表矢尾忠義さん）のみなさんから千六百七十円（いずれも洛南タイムス社経由）

▽十二月二十六日　市内槇島高外二、前川イナさんから千円

▽十二月二十八日　日レ宇治工場総務部、同労務部チャリティバーティ参者のみなさんから九千七百十一円

▽十二月二十日　一婦人（匿名）から二千円、市内柴田佳代子さんから千円、市内宇治宮番五屋荘四、音楽晴代さんから鉛筆十ダース（以上いずれも洛南タイムス社経由）

これらの心のこもった寄附金品は、昨年末、生活に困っておられる市内のご家庭や、施設に収容されている子どもとおとしよりのに、市民のみなさんからの贈りものとして五百円ずつお届けしました。

（宇治市社会福祉協議会）

一月に工業調査

昭和三十八年工業統計調査が行なわれます。

この調査は、わが国における製造業に属するすべての事業所について調査する、いわゆる製造業に関する同勢調査です。この調査の目的は製造事業所に対してその生産のために使用された生産要素および生産活動の成果等について調査し、わが国における製造業の実態を把握し、生産活動に関する基本的資料を作成するものです。

調査期日は、昭和三十八年十二月三十一日現在です。

このため、近く調査員が調査票を持って調査対象になる事業所を訪問いたしますから、関係者のご協力をお願いいたします。

なお、この調査は、国の指定統計であり、統計法によって秘密は保護され、徴税など統計上の目的以外には絶対に使用してはならないことになっていますから、正確に記入していただきますようお願いいたします。

（企画広報課）

感想文を募集

成人を迎えた人から

趣旨

公明選挙運動は、正しく明るい選挙を実現するため、昭和二十七年以来全国的に展開されてきましたが、選挙の実情はまだ明選挙というには程遠く、今後の努力をまたなければならない現状です。

したがって、一日も早く公明選挙の新鮮な感覚と常識に期待するところが極めて大きいのであります。

このような趣旨で、青年男女を対象として、選挙に関する感想文を募集し、選挙権の行使の重要性について認識を深めるとともに、これを通じて広く一般の政治常識の向上に役立てようとするものです。

主催　自治省・都道府県選挙管理委員会連合会・公明選挙連盟

後援　日本放送協会・日本新聞協会・日本民間放送連盟

感想文の内容と標題

新有権者としての民主主義政治と選挙に対する自覚を内容とするもの。標題は自由

枚数　二百（四百）字詰原稿用紙十（五）枚以内

応募資格　昭和十八年一月一日から同十九年十二月三十一日までの間に生まれた者

締切期日　昭和三十九年一月三十一日（当日消印有効）

提出先　東京都中央郵便局内　自治省選挙局管理課あて

賞状及び賞金　自治大臣賞状及び賞金を贈呈

入選者発表　四月五日付公明選挙時報に発表

入選者には通知

応募上の注意
①応募者の住所、氏名（ともにふりがなを附ける）、性別、生年月日及び職業を、原稿の末尾に明記のこと。
②封筒の表面に「感想文在中」と明記のこと。
③この感想文募集が行なわれていることを知った新聞名、ラジオ、テレビ局名、府県、市町村の広報紙名等を記入して下さい。

（宇治市選挙管理委員会）

市民俳壇

市庁舎の看望のチャイム除夜を告ぐ
宇治川の早朝に映ゆる初日かな
平等院朱に染めたる初日かな
機に来て宇治の初日を拝みけり
明け初めて喜撰の岳へ初鶏
五ケ庄三番割
田所武男（会社員（50））

市民相談

みなさんの戸籍相談

問い　私たち夫婦の氏は「潤淨」です。

この字は、現在使われている当用漢字表の文字の原字で、書きにくく、子供たちも将来困るだろうと思います。

それで当用漢字の「潤沢」と改めたいのですが簡単にできないものでしょうか。

答え　お申出のように、戸籍の氏はあなたが外にも非常に多く難解な氏や旧字体が使われています。

これを変更するには、あなたの場合は、家庭裁判所に「氏変更の許可」を求めるまでもなく、本籍地または現住所の市区町村長に「氏更正の届出」をすることによって解決します。届出に必要な書類は、①本籍地地場に届出される場合は、「氏更正申出書」が必要ですが書式は係の方で代書もしますし、夫婦の印鑑をご持参すれば結構です。②現住所の役場に届出される場合は、本籍地から取り寄せたあなたの戸籍謄本二部と夫婦の印鑑をご持参下さい。その他くわしいことは、市民課戸籍係へおたずね下さい。

市民駅伝大会

三月一日午前十時発走
宇治一周走路延長二一・七キロ
申込締切　二月二十日限り
くわしいことは、宇治市教育委員会社会教育課（電話三二四一番　内線二五五番）へ

市民マラソン大会

一月二十六日午前十時発走
宇治橋西詰から東宇治天ケ瀬周一走路延長一七・五キロ
当日一部には一般市民（高校生以上）が、二部には陸上競技連盟登録者がそれぞれ選手として出場、健脚を競います。沿道のみなさんのご声援をお願いします。

市民スキー大会

二月九日午前六時出発
マキノスキー場まで貸切バス
会費　三五〇円
申込締切　一月末日先着一五〇名で打切

社会教育だより

市民マラソン大会

一月二十六日午前十時発走
宇治橋西詰から東宇治天ケ瀬周一走路延長一七・五キロ
当日一部には一般市民（高校生以上）が、二部には陸上競技連盟登録者がそれぞれ選手として出場、健脚を競います。沿道のみなさんのご声援をお願いします。

◇市民スキー大会

二月九日午前六時出発
マキノスキー場まで貸切バス
会費　三五〇円
申込締切　一月末日先着一五〇名で打切

◇市民駅伝大会

三月一日午前十時発走
宇治一周走路延長二一・七キロ
申込締切　二月二十日限り
くわしいことは、宇治市教育委員会社会教育課（電話三二四一番　内線二五五番）へ

◇幼児教育講座

一月二十二、二十九、二月五、十二月、いずれも午後、時三十分から、東宇治幼稚園で開設、幼児の健康、心理、家庭教育について、一流講師を交渉中、みなさん奮ってご参加下さい。

◇家庭園芸豆知識

正月用鉢物のあと始末は

お正月の松竹梅や鉢植えの草花も花が終わってしまえばもらうまず、いずれは緑の下にでもほうり込まれるなんてことになってしまいます。なんとかもう一度咲かせたいものです。

まず松竹梅の方は寄せ植えのものを各部バラして、それぞれ別の鉢に植え替えますが、このとき大切なことは、梅は砂土を選んで植えることです。また松と梅は枝先を軽く剪定（せんてい）することも忘れないように、そして六月頃まで肥料をやります。

また福寿草などの花は夏には日陰になってあまり乾かない所へ地植えしておきます。

これだけのことで、翌年もうまくいくともう一度花が見られることでしょう。

◇冬の庭木の手入れは

いまのうちに庭木の整枝をしておきましょう。

花木も日当りのよい所へ置きかえておきたいものです。簡単なビニール室を造り、そこへ入れることも一案です。また鉢植えの物は水をひかえるようにした方がよいのです。

◇園芸相談は

来月から「園芸相談室」と名づけ、みなさんのご質問にお答えする欄を設けます。一般農事にかかわらず、家庭園芸に関するご質問など、市農林茶業課までお送り下さい。

（農林茶業課）

◇身体障害者のみなさんへ

現在使用中の身体障害者手帳を更新いたします。

旧手帳に最近の写真（タテ四センチ、ヨコ三センチ）一枚を添えて福祉事務所へ提出して下さい。

手帳の更新は昭和三十九年三月末日まで

（福祉事務所）

◇心配ごと相談は

社会を明るくする窓口「心配ごと相談所」は、毎週火・木曜日午後一時から四時まで川東公民館で開いています。とくに毎月第一木曜日は青少年問題、第三木曜日は法律相談日となっています。費用は一切いりません。秘密はかたく守られます。心配ごと、なやみごと、困りごとの相談におこし下さい。

（宇治市社会福祉協議会）

選考委員

朝日・毎日・読売各新聞社政治部長・日本新聞協会編集部長・公明選挙連盟事務局長・都道府県選挙管理委員会連合会長及び自治省選挙局長を予定